

**2025(令和7)年度 低学年向けキャリア支援プログラム**  
**「ガクチカ」を作る3ステップ！～私の“ストーリー”を描いてみよう～**  
**第3回「実践編:これがわたしの『ガクチカ』です！」実施報告**

実施日時: 2026(令和8)年1月30日(金)18:00～20:00

実施場所: キャンパスポート大阪(大阪市北区梅田1-2-2-400 大阪駅前第2ビル4階)

講師: 株式会社グルメ杵屋 人事部 課長 有田 敬子氏

株式会社マイスターエンジニアリング 人財開発部・採用グループ リーダー 多湖 里紗氏

ファシリテーター: 追手門学院大学 WIL 推進センター センター長/共通教育機構 特任准教授 大串 恵太氏

参加学生数: 3大学3名

(大学別) 大阪工業大学1名/大阪産業大学1名/大阪商業大学1名

(学年別) 1年生:1名/2年生:2名/

企画・運営: 大学コンソーシアム大阪 キャリア支援部会 インターンシップ推進委員会

**1.事業趣旨**

本プログラムを通じて、バラエティに富んだ体験・成長のための表現(アウトプット)機会を提供し、学生における学修の深化および新たな学習意欲、そして低年次より自己の職業適性や将来設計について考える機会を提供する。それにより、将来に対する選択肢の増幅および多角的・俯瞰的視点の獲得、自己理解に基づく主体的な職業選択や高い職業意識の涵養をはかり、ひいては自主性・独創性あるグローバル人材の育成に貢献することを目指す。また、プログラムを通じて学生が大阪の産業構造を知り、府内の中小企業の魅力に触れる機会を提供する。

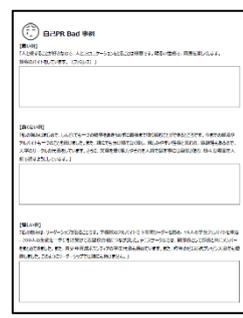
**2.プログラム概要**

日程	会場	内容
1月30日(金) 18:00～20:00	キャンパスポート大阪	・プログラム趣旨説明 ・グループワーク ・学生による感想の共有と講師からの講評 ・総括

**3.グループワーク(概要)**

ワークシート(下図参照)を用いて自身の経験を振り返り、今後の「ガクチカ」の充実および就職活動に向けた自己分析を進めるためのヒントを得た。

講師や学生同士で意見交換を行い、現時点での自身のガクチカを発表した後、講師からのアドバイスを踏まえて最終発表を行った。



#### 4.当日の様子



#### 5.参加者アンケート

別紙のとおり

# 2025(令和7)年度 低学年向け キャリア支援プログラム 第3回 参加者アンケート

参加者数 3大学3名(回答者数 3名、回答率100%)

## 1. プログラム全体の満足度

(単位:名)

満足	3
概ね満足	0
満足できない点があった	0
不満	0

プログラム全体の満足度



## 上記と回答した理由

### 【満足】

- ・ ガクチカについて理解を深めることができ、あわせて人事担当者の視点を知ることができたため。
- ・ ガクチカへの理解を深められた。
- ・ より明確な目的を持つことができた。

## 2. 今後のキャリア選択に役立つか

(単位:名)

そう思う	3
どちらかといえばそう思う	0
どちらかといえばそう思わない	0
そう思わない	0

今後のキャリア選択に役立つか



## 3. 各プログラムについて

### (1)個人ワーク・グループワークについて

(単位:名)

参考になった	3
概ね参考になった	0
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0

個人ワーク・グループワークについて



## 上記と回答した理由

### 【参考になった】

- ・ ディスカッションを通して、自身の経験をより具体的に整理し、相手に伝えることができた。
- ・ 面接についての勉強や反省点が見つかったから。
- ・ 色々な大学の人との交流ができたから。

## (2) 講師からの講評について (単位:名)

参考になった	3
概ね参考になった	0
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0

### 講師からの講評について



## 上記と回答した理由

### 【参考になった】

- ・ 企業の人事担当者の意見を聞くことで、理解をより具体的に深めることができた。
- ・ 一人一人に真剣に向き合ってくれたから。
- ・ 面接についての勉強や反省点が見つかったから。

## 4. その他、プログラムの感想・意見

- ・ 参加してよかったと感じた。